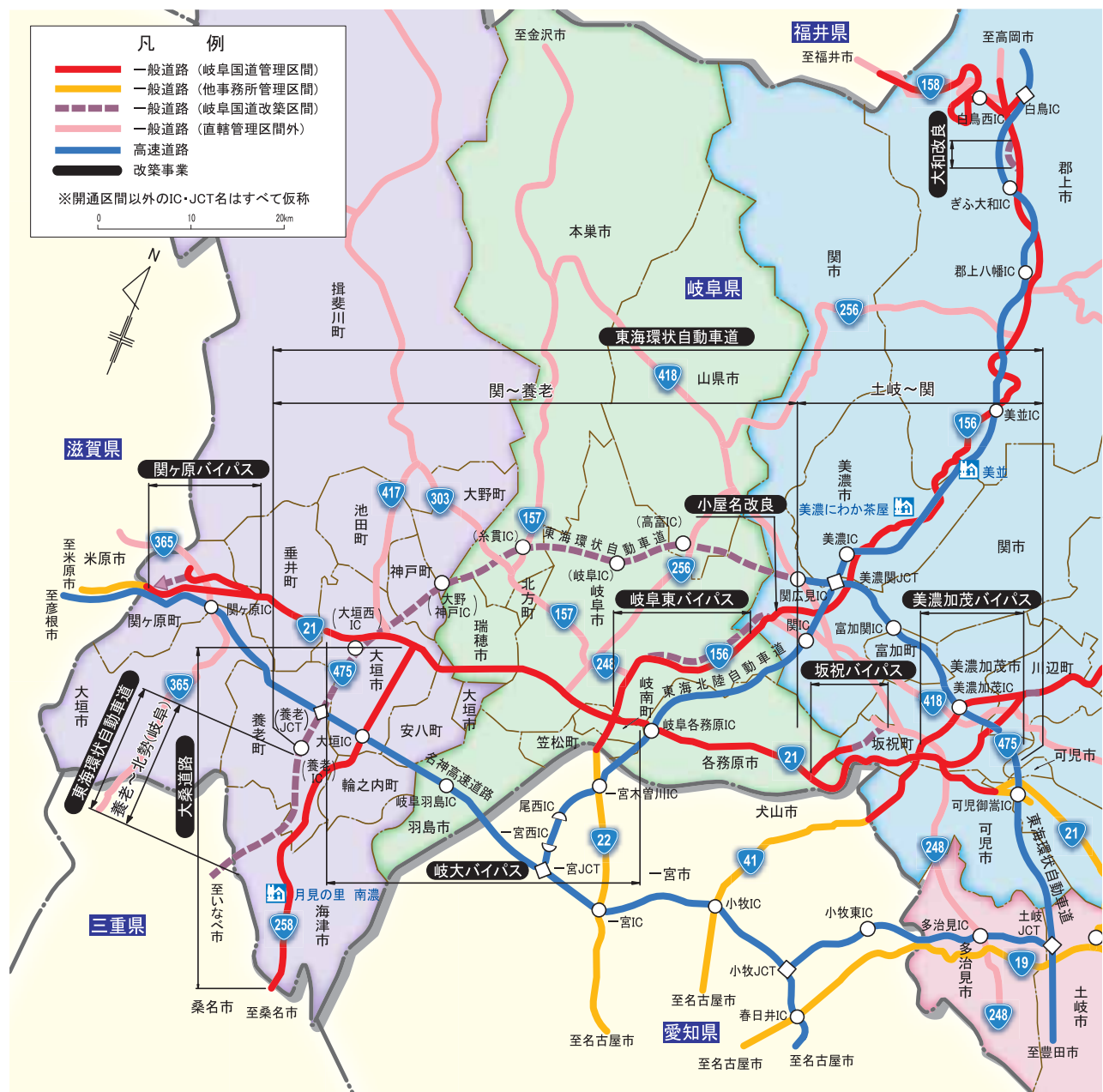


10. 道路改築事業

岐阜国道事務所の道路改築事業



改築事業個所の状況

東海環状（大垣市付近）



美濃加茂BP（川辺町付近）



坂祝BP（各務原市付近）



未来への道を切り拓く、MAGロード

目的

- ①環状道路機能の発揮による名古屋圏の交通円滑化 ②地域経済の支援 ③地域連携の強化

整備効果

◆交通の円滑化

- ①東海環状自動車道の内側に点在する主要渋滞ポイントが解消・緩和します。
②環状道路の形成により、渋滞時や災害による通行規制時にルート選択枝が拡大します。

◆地域の開発ポテンシャルの向上

- ①ICが新たに設置されることにより、企業立地等の開発ポテンシャルが向上します。

◆緊急医療ネットワークの強化

- ①西部区間の整備により、新たに約43万人が岐阜大学医学部附属病院に30分以内に行けるようになり、医療サービスが大幅に向上します。

ルートの選択枝の拡大

- 好きなルートを選択！

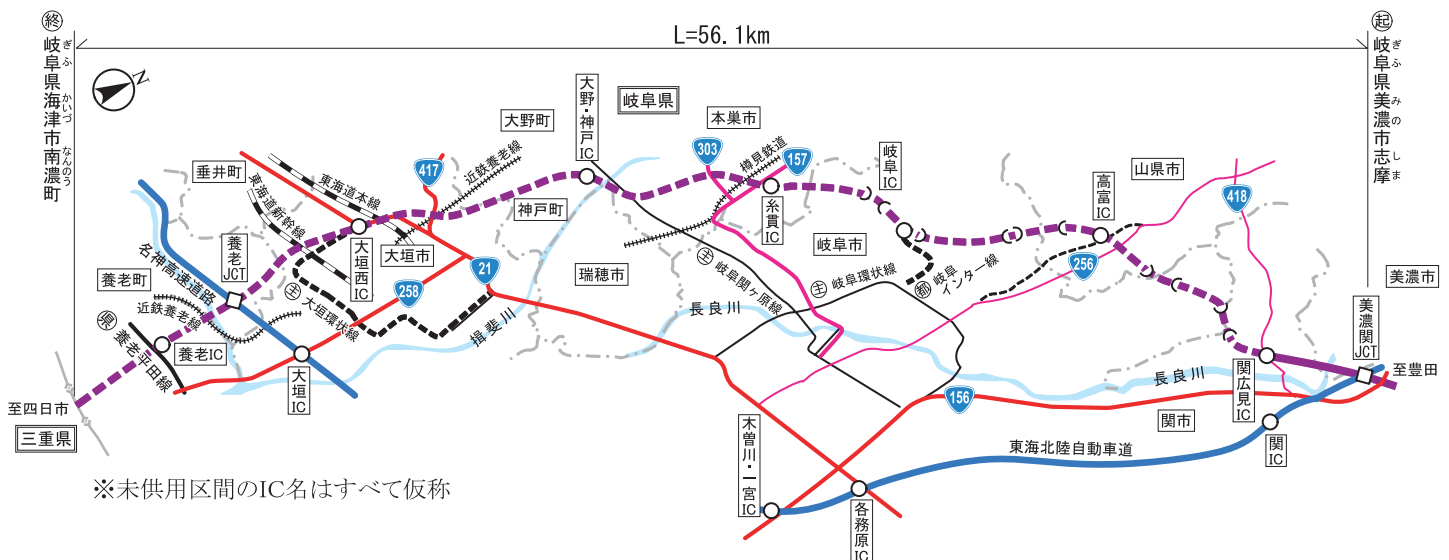


今年度の事業内容

- ◆美濃関JCT～関広見ICについては、平成21年4月18日供用しました。
◆大垣西IC(仮)～養老JCTの用地買収・埋蔵文化財調査を継続し、橋梁上下部工事を推進します。
◆大野・神戸IC(仮)～大垣西IC(仮)及び鳥羽川以东の山県市内の用地買収に新たに着手します。
◆糸貫IC(仮)～大野神戸IC(仮)の地質調査を実施します。
◆高富IC(仮)の一部山県市内において用地調査を新たに着手します。
◆養老～北勢間は、引き続き調査・設計を推進します。

緊急医療ネットワークの強化

- 新たに30分以内で行ける市町村



10. 道路改築事業

21

ぎふなんぶおうだん

岐阜南部横断ハイウェイ

さかほぎ

坂祝バイパス

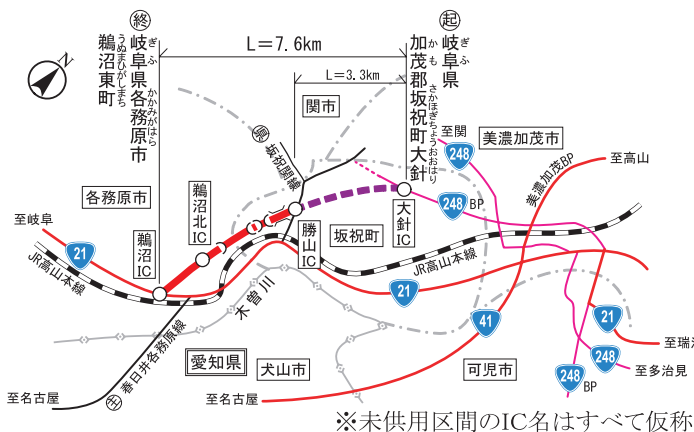
岐阜南部横断ハイウェイの一部として位置づけられた地域連携路線

目的

- ①地域間の交流・連携を支援
- ②慢性的な渋滞の緩和
- ③安全で信頼性の高い道路の確保
- ④沿道環境の改善

今年度の事業内容

- ◆大針IC(仮)～勝山ICについて、調査・設計を推進します。



整備効果

- ◆地域間交流・連携の強化
 - ①各務原市～美濃加茂市間の所要時間が約3割(13分)短縮します。
- ◆交通の円滑化
 - ①現道の国道21号の交通が分散され、渋滞緩和と災害による通行規制時のルート選択肢が拡大します。
- ◆沿道環境の改善
 - ①現道の国道21号の夜間騒音が2割減少し、環境基準をクリアします。

渋滞の緩和と道路網の強化



21

ぎふなんぶおうだん

岐阜南部横断ハイウェイ

ぎだい

岐大バイパス

岐阜地域と西濃地域を結ぶ地域連携軸

目的

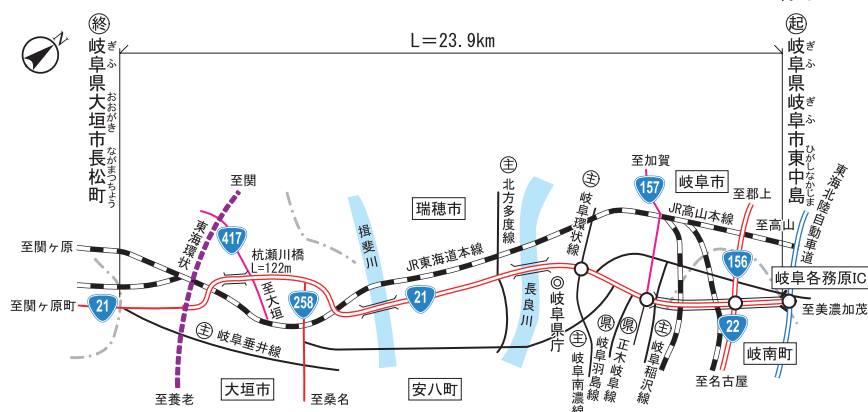
- ①地域間の交流・連携を支援
- ②幹線道路ネットワークの構築
- ③慢性的な渋滞の緩和

今年度の事業内容

- ◆岐阜市内立体について調査推進します。

整備効果

- ◆地域間の交流・連携を支援
 - ①大垣市～各務原市IC間の所要時間が約2割(14分)短縮します。
 - ②高規格幹線道路(東海環状自動車道・東海北陸自動車道)へのアクセスを改善します。
- ◆交通の円滑化
 - ①岐大バイパスの完成により、渋滞損失時間は約2割減少します。



大垣市～各務原市間の所要時間短縮

所要時間の変化



出典: H17道路交通センサスの混雑時旅行速度

21

せきが はら

関ヶ原バイパス

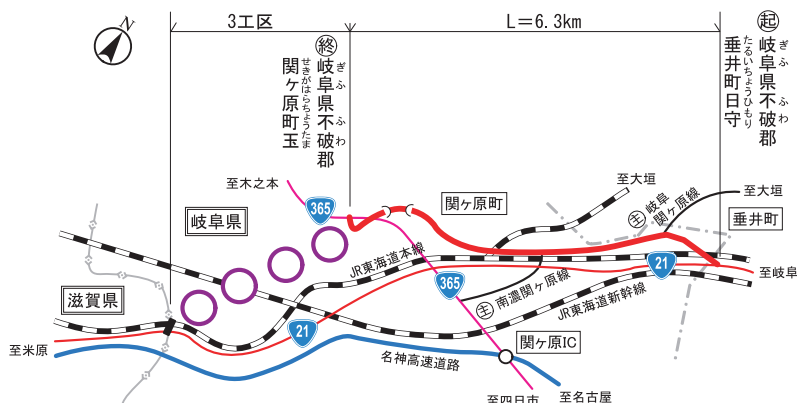
関西圏と中京圏を結ぶ交通要衝路線

目 的

- ①幹線機能の強化
- ②交通渋滞の緩和
- ③沿道環境の改善

今年度の事業内容

- ◆3工区の都市計画決定に向けた調査推進します。



整備効果

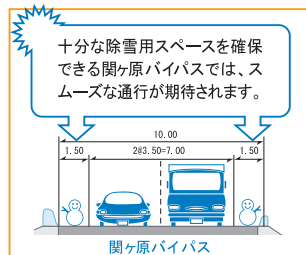
- ◆冬期の交通機能の改善

- ①関ヶ原バイパスの整備により、降雪時や路面凍結時等の安全性を確保します。

- ◆沿道環境の改善

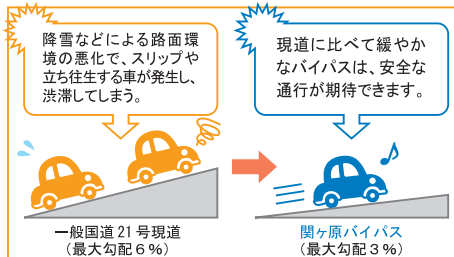
- ①現道の国道21号の大型車交通量が約50%減少し、夜間要請限度をクリアします。

除雪用スペースを確保



冬季の交通機能確保

冬季の安全性確保



41

みのかも

美濃加茂バイパス

東海環状自動車道と連結する広域交流路線

目 的

- ①慢性的な渋滞の緩和
- ②地域づくりの支援(産業、観光等)
- ③沿道環境の改善

今年度の事業内容

- ◆国道41号接続部の立体交差工事を推進します。



整備効果

- ◆交通の円滑化

- ①美濃加茂バイパスの完成により、渋滞損失時間が約5割減少します。

- ◆産業連携の促進

- ①東海環状自動車道と一体となって、周辺地域へのアクセス性が向上し、地元産業を支援します。

産業連携の促進

- 東部区間開通で美濃・関周辺から各地へのアクセスが向上!



10. 道路改築事業

156

ぎ ふ ひ が し 岐阜東バイパス

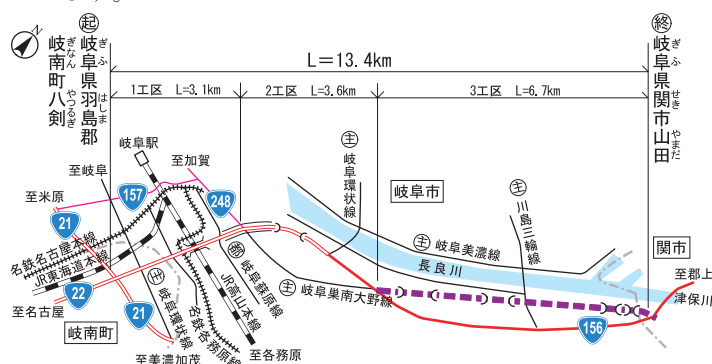
岐阜地域の骨格をなす放射道路

目 的

- ①幹線道路ネットワークの構築
- ②慢性的な渋滞の緩和
- ③地域開発の支援

今年度の事業内容

- ◆3工区(日野地区)の工事を推進します。
- ◆3工区(岩田地区)の工事・埋蔵文化財調査を推進します。



整備効果

◆交通の円滑化

- ①岐阜東バイパスの完成により、交通混雑が大幅に改善します。

交通混雑緩和



156

お や な 小屋名改良

国道156号、248号等の交通結節点の整備

目 的

- ①交通渋滞の緩和
- ②交通安全性の向上
- ③交通結節点の機能強化

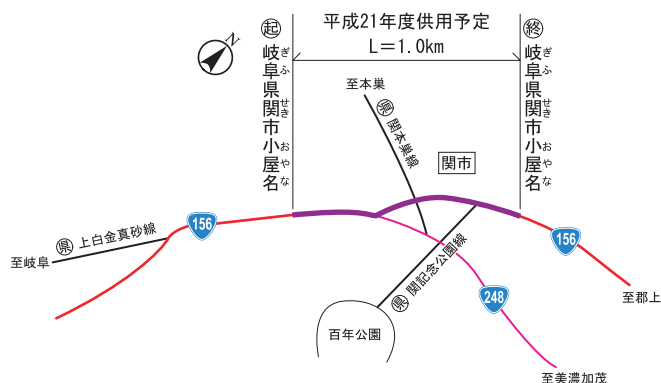
整備効果

◆交通の円滑化

- ①小屋名改良の完成により、渋滞損失時間が約5割減少します。

今年度の事業内容

- ◆平成21年度供用を目指し、改良工事を推進します。



小屋名交差点の渋滞状況



156

やまと

大和改良

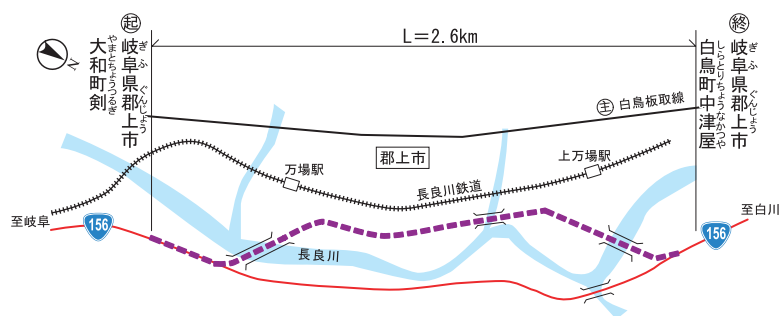
災害発生箇所を迂回する機能強化路線

目的

- ①災害に強い道路機能の確保
- ②交通安全性の向上

今年度の事業内容

- ◆用地買収を推進するとともに、万場大橋下部工工事に着手します。



整備効果

◆リスクの回避

- ①落石、崩壊の危険のある現道を迂回することにより、安全・安心が確保します。

リスクの回避



■ 山側のリスク回避

緩やかなカーブで走行安全性が向上し、落石の心配が無い道路となります。また日当たりも良くなり路面凍結の心配も無くなります。

■ 川側のリスク回避

平地部を通過することにより、路面の崩落等の心配も無くなります。



山側・川側の
リスクを回避！
安全・安心が
確保されます！！

258

だいそう

大桑道路

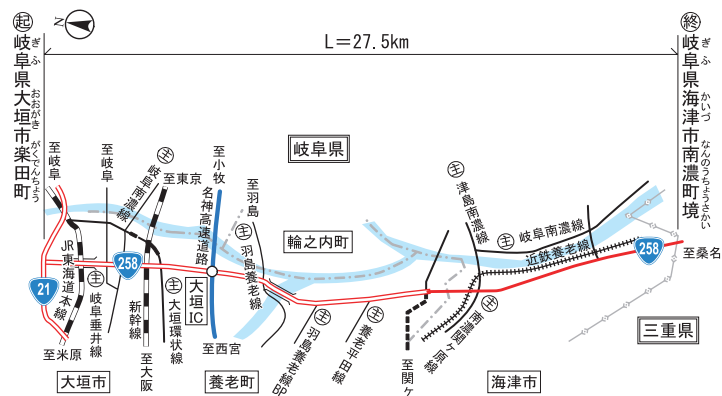
西濃地域と北勢地域を連携する南北軸

目的

- ①交通混雑の緩和
- ②地域間交流・連携の強化
- ③地域産業の支援

今年度の事業内容

- ◆信号交差点などボトルネック個所の設計を推進します。



整備効果

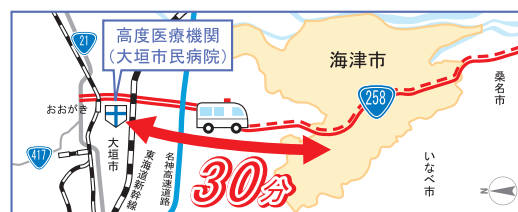
◆交通の円滑化

- ①全線4車線化により、交通混雑が解消します。

◆緊急医療ネットワークの強化

- ①高度医療機関(大垣市民病院)への30分到達圏域人口が約1割増加します。

緊急医療ネットワークの強化



資料：岐阜国道事務所資料

■ 海津市到達圏人口の増加

(人口) 0 5,000 10,000 15,000 20,000



1割増!